

地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業

スポーツ課
学びの改革支援課

1 事業目的

中学校休日部活動の地域クラブ活動への移行を推進するため、関係者との連絡調整や運営団体・実施主体の体制整備、指導者の確保、参加費用負担支援等に関する実証事業を実施し、研究成果の普及を図る。

2 事業内容（取組例）

○体制整備

関係団体・市町村等との連絡調整、コーディネーターの配置、運営団体・実施主体の体制整備

○指導者の質の保障・量の確保

人材の発掘・マッチング・配置、研修、資格取得の促進、平日・休日の一貫指導

○関係団体・分野との連携強化

スポーツ・文化芸術団体、大学・企業等、スポーツ推進委員、まちづくり・地域公共交通との連携

○面的・広域的な取組

多くの部活動が移行できる方法の検討、市町村等を超えた取組

○内容の充実

複数種目の実施、シーズン制の導入、体験型キャンプ、レクリエーション的活動の実施

○参加費用負担支援等

困窮世帯への支援、費用負担の在り方の検討

○学校施設の活用等

有効活用や管理方法

など

（1）県総括コーディネーターの配置（1名）

- ・ 関係者との連絡調整・会議の開催や運営・指導助言、実践研究の成果の分析・普及を行う総括コーディネーターを配置

（2）令和4年度から引き続き取組を行う市町村への支援（11市町村）

- ・ 体制整備（関係団体・市町村等との連絡調整、コーディネーター配置、運営団体・実施主体の体制整備等）
- ・ 指導者の質の保障・量の確保（人材の発掘・マッチング・配置等）
- ・ 参加費用負担支援等（困窮世帯への支援、費用負担の在り方の検討等）

（3）令和5年度から新たに取組を行う市町村への支援（14市町村）

- ・ 体制整備（関係団体・市町村等との連絡調整、コーディネーター配置、運営団体・実施主体の体制整備等）

3 令和5年度予算額 4,355万9千円

（運動部活動 3,702万6千円・文化部活動 653万3千円）